

学校の教育目標「自らとりくみ 輝く佐見の子」

# 校報 さみ

佐見小学校ホームページ <http://samisyo.town.shirakawa.gifu.jp>

白川町立佐見小学校  
校長 佐伯 好洋  
平成28年度 校報  
9月号 (No.6)

## 夏祭り

校長 佐伯 好洋

39日間の夏休みが終わりました。大きな事故や病気などの報告もなく、41名全員が元気に2学期のスタートを切ることができ、大変うれしく思います。先週には、子どもたちが取り組んだ夏休みの宝物作りの研究や作品が学校に集まりました。どの作品にも、子どもたちなりの発想や努力の足跡を感じることができます。またその子どもたちの頑張りの背後には、保護者や家族の皆様のような支えもあったのではないかと思います。今年も会議室で作品展を行います。ぜひごらんいただきたいと思います。

さて、8月14日に佐見の夏祭りが行われました。あいにくの夕立がありましたが、じきに雨が上がり、無事子どもたちの郷倉太鼓の演奏を行うことができました。たくさんの地域の方に聴いていただくことができ、子どもたちにとって学習の成果の発表の機会となりました。

郷倉太鼓は、平成5年に地域の有志の方々によって「郷倉米」の収穫祭で演奏されたのが始まりだそうです。佐見小学校では、平成7年に総合的な学習の時間の授業での学習が始まり、平成11年に7台の太鼓をPTAで購入していただいて、以後毎年4年生が学習活動として取り組み、地域での演奏活動が始まったようです。今年も服部晃さんに3・4年生がご指導いただき、今回の発表となりました。今後もさらに練習し、佐見っ子まつりでさらに上達した演奏を披露したいと考えています。

夏祭りには本当に大勢の方が集まり、大変にぎやかでした。お盆の機会に帰省をされたご家族やその子どもたちも多くいらっしゃると思います。祭りの様々なイベントや企画、バンド演奏、そして商工会をはじめとたくさんのお店もあり、みんなが楽しめる祭りでした。そして何ととってもメインは花火です。佐見の夜空に美しく輝く花火を、とても近い距離で楽しませていただきました。きっと子どもたちの心に残り、大人になって佐見の地を離れたとしても、この夏祭りには戻ってきて、懐かしい顔ぶれとともに楽しんでくれるのではないかと感じたひとときでした。



### 《お知らせ》

佐見中学校のタブレットを活用した授業の様子がCCNetで放送されます。ぜひ、ご覧ください。

◆8月30日「めざまししらかわ」 ※再放送 9月5日～9月11日「ウィークリーしらかわ」